

農地・水・環境保全だより第58号

編集・発行 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

活動組織の紹介

◆ 東大淀を守る会（伊勢市）

【地区の概要】

組織設立	平成19年
認定農用地	田：17,597a 畑：146a 計 17,743a
主要施設	水路：（開水路17km パイプライン19km） 農道：20km ため池：2箇所 揚水ポンプ：5台
参加構成員	80名（男性41名 女性39名） 農業者27名 草刈隊 26名（農業者を含む） EM部39名
参加団体	東大淀土地改良区
役員数	12名（男性8名 女性4名） 役員会は毎月開催
活動・担当	農地維持：点検、施設草刈・泥上げ（農業者・土地改良区） 資源向上：機能診断、施設の軽微補修（土地改良区・草刈隊） 環境保全：景観形成（向日葵、コスモス植栽）EM部・草刈隊 ：水質保全（EM菌河川浄化&水質モニタリング）EM部 増進活動：遊休農地の有効活用（学校と連携した農業体験学習） ：環境保全（水路法面植栽芝桜管理、活動区域内清掃） 長寿命化：水路補修 直営工事



5年生の農業学習は、田植えから稲刈りまで田んぼに入り体験します。水田への素足をためらい、服の泥汚れを気にする子供も、作業を終える頃には水中の生き物探しに夢中になります。育苗ハウス見学、田植え、ジャンボタニシ駆除、稲刈りなど農業体験は、生徒全員による「米作り新聞」となり、紙面の絵や感想文は活動への力強い支えになっています。この実体験を通じ農業への関心が深まり、幼い頃の楽しかった思い出になって欲しいと願っています。10月のさつま芋収穫は、1、2年生の手で大きさを競い、わいわい賑やかに掘り進めていきます。

持ち帰ったさつま芋は「芋ご飯」「ポテトチップス」等にして、各自の家庭で楽しんでもらいます。

収穫米やさつま芋は、学校や福祉施設へお届けし、11月に開催する「産直市」でのふるまいの材料として、町民との交流にも利用しています。活動報告会では、産直市や会議の町民会館利用や、活動への支援をお願いしている町会役員を招待し、参加構成員との交流を深めています。

- ★年3回広報を発行、構成員や関係団体へ配布して活動の「啓発・普及」に努めています。
- ★直営工事は、「防草シート張込」「水路補修」を実施、大型機械をレンタルし土木経験者を中心に活動しています。昨年はため池周囲のフェンス、東屋の塗装を男女協力し活動しました。活動開始から18年目、構成員の連帯強化とコミュニケーション力の高まりを感じています。<若年層の参加者が少ないため、構成員の高齢化と活動の継続が重要課題です>



町内には希少植物が自生しています。昔からの湧水池「出池」敷地内に「イヌ梨」と池には僅かに残る水中花「姫河骨」の黄色の花を、時折見ることができます。

★産直市では農家直売新鮮野菜が好評です。



★EM部による「ぜんざい」「ふかし芋」等を準備し、参加者に振舞っています。



★農道・水路・ため池施設の除草は、草刈隊が中心となり活動に取り組みます。

★幹線水路約1km芝桜管理は、EM部と男性構成員が協力し活動に取り組みます。



農業を守り、豊かな環境づくりのため“農地・水・環境保全”を目標に、近隣の活動組織と連携し、現在抱える課題解消のため努力していきたい！
「町づくりの輪を広げ、楽しく活動、活動の継続、広域化の推進」



事務局からのお知らせ

安全管理の徹底について

多面的機能支払交付金の活動においては、作業時の事故防止及び第三者への安全確保等のため、活動組織に対する安全管理の徹底をお願いしていますが、今年度も各地で作業中の事故が発生しています。農家だけでなく一般の方が参加した活動も増えることから、十分に安全対策をして活動しましょう。

安全管理に関する情報は、農林水産省より提供されていますので、参考にしてください。

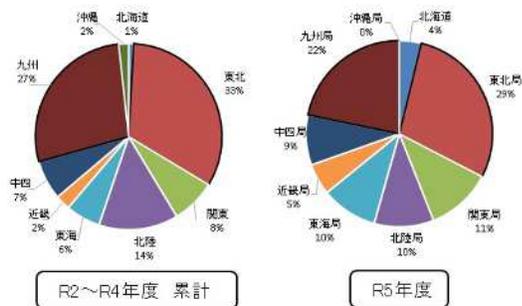
また事故に備え、活動保険の加入もお願いします。

(令和6年度) 多面的機能支払交付金の共同活動中に発生した事故の概要

1. ブロック別の事故発生件数・割合

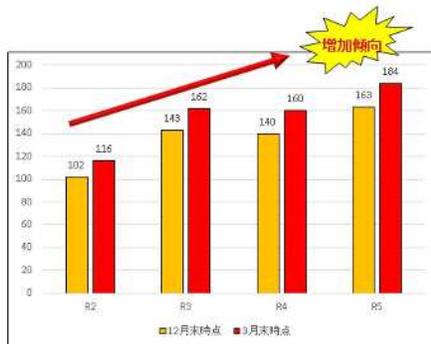
事故発生件数は年々、増加傾向にあり、特に東北、九州ブロックからの報告件数が多い。

ブロック別 ブロック名	R2 件数	R3 件数	R4 件数	R5 件数
北海道	1	3	2	7
東北	38	64	54	53
関東	9	14	23	21
北陸	16	13	14	19
東海	7	10	15	18
近畿	3	3	5	10
中四	8	9	7	16
九州	32	46	38	40
沖縄	2	0	2	0
計	116	162	160	184



3. 各年度毎の事故発生件数の推移

事故発生件数は前年度より増加しており、今後も安全管理の徹底が求められる状況。



今年度発生した死亡事故を踏まえ、作業は必ず複数名で行うとともに、トラクターなどの農業用機械を運転する際には、シートベルトの着用など安全対策が徹底されるよう、活動組織まで指導徹底をお願いしたい。





共同活動のしおりは下記 QR コード又は URL よりダウンロードいただけます。

今後の活動にご活用ください。

URL : https://www.miedoren.or.jp/home/kyogikai/60_panf/index.html



「第15回みえのつどい」の開催について

行事名：多面的機能の維持・発揮活動「第15回みえのつどい」

日時：令和6年12月21日(土)12:45~16:00(予定)

場所：三重県総合文化センター 大ホール他

主催：三重県、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

対象者：多面的機能支払活動に取り組んでいる構成員

実施内容：現在調整中

その他：令和6年10月末に活動組織へ正式な案内を送付予定

活動組織の情報について

活動組織の情報に変更等が生じた場合は各市町への報告と合わせて、当会へもご一報いただきますようご協力をお願いします。

事務局では、日頃の皆様の活動を「たより」に紹介しますので、紹介を希望される活動組織の方はどんどん投稿して下さい。

投稿先 〒514-0006 津市広明町330番地

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

TEL 059-226-4825

FAX 059-225-7332